

令和7年度岩手県生活支援コーディネーター現地研修 開催要領

1 目的

生活支援コーディネーター等を対象に、先駆的な取組を実践する地域等において、実施する生活支援サービスの内容や立上げの過程等について、実践者等から説明を受けるなど、サービス実施に係る実践的な知識を習得するとともに、相互の情報交換を目的とするために開催します。

2 主催

岩手県（受託運営：公益財団法人いきいき岩手支援財団）

3 日程及び会場

- (1) 日程 [1回目] 令和7年11月19日（水）11：00～14：30
[2回目] 令和8年2月21日（土）13：30～15：30

- (2) 会場 [1回目] ボランティア活動拠点 いちボラ+（一戸町西法寺字稲荷 21-18 旧一戸幼稚園内）
[2回目] 紫波町情報交流館 2F 大スタジオ（紫波町紫波中央駅前 2-3-3 カールプラザ 中央棟）

4 内容

[1回目]

- (1) 活動視察（11：00～12：00）
「傾聴ボランティアによるおはなし会の日」 ※変更になる場合があります。
- (2) 情報提供（13：00～13：30）
「一戸町の高齢者を支えるボランティア活動～いちボラ+からオレンジカフェ、すける'sまで～」
説明：一戸町社会福祉協議会 認知症地域支援推進員 社会福祉士 小野寺幸葉 氏
生活支援コーディネーター 近藤 美里 氏
泉久保美咲 氏
- (3) 情報交換（13：30～14：30）
「地域のボランティア活動に生活支援コーディネーターはどのように関わるか」
進行：公益財団法人さわやか福祉財団 常務理事 鶴山 芳子 氏

[2回目]

- (1) 活動視察（13：30～15：30）
「令和7年度紫波町お宝事例発表会」
発表：紫波町内で地域づくりやボランティア活動を実践している皆さん
助言：特定非営利活動法人全国コミュニティライフサポートセンター
地域支え合い推進プロジェクト 参事 橋本 泰典 氏
進行：紫波町長寿介護課
- (2) 振り返り（アンケートを後日提出していただくこと）

5 受講対象者

生活支援コーディネーター（予定者を含む）、市町村・包括職員、協議体構成員等

6 定員及び受講料

定員：各回 25 名 ※参加者は2名以内で申し込みください。 受講料：無料

7 申込方法

受講を希望する場合は別添受講申込書により、財団あて FAX（019-625-7494）で申し込みください。

[申込期間 1回目]：通知受理日から令和7年10月27日（月）まで

[申込期間 2回目]：令和8年1月5日（月）から2月6日（金）まで

なお、定員を超えた場合は人数を調整する場合があります、受講できない場合には連絡します。

また、受講申込書は「岩手県高齢者総合支援センター」のホームページからもダウンロードすることができます。

8 駐車場

いちボラ+（プラス）：近接する一戸町役場駐車場（無料、未舗装スペース優先）

紫波町情報交流館：カールプラザ専用駐車場（無料）、紫波町営パーク&ライト駐車場（90分以上有料）

9 問い合わせ先

公益財団法人いきいき岩手支援財団 岩手県高齢者総合支援センター
担当：吉田、野口 TEL019-625-7490 FAX019-625-7494